

# 東国文化自由研究レポート



## 研究テーマ

誇るべき伊勢塚古墳



伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校

1年 3組 26番

氏名 古屋 夏

(返却希望)

# 1. 研究の動機・目的

ぼくは2年前に祖母と一緒に「伊勢塚古墳」の石室の中に入りました。伊勢塚古墳の中は真っ暗で懐中電灯をてらしながら中の様子を見てみると、周りは石で囲われていました。よく見てみると、四角形の石ではなく、大小の丸い石がしき詰められていました。当時はすごいなーといった感想だけでしたが、今思い返してみると

- ①四角形の石の方が積み上げやすいのに、どうしてこんな丸い石を使ったのだろうか？
  - ②「伊勢塚古墳」以外の大きな古墳も、同じように石を積み上げているのだろうか？
- といったことが疑問に浮かび、今回調査することにしました。



写真1. 「伊勢塚古墳」を見学した際の様子（2年前）

# 2. 調査手順

- ①石室について調査する。
- ②伊勢塚古墳に行って、再度現地調査する。
- ③伊勢塚古墳の近くにある藤岡歴史館で、伊勢塚古墳が作られた背景について調査する。
- ④その他の古墳・博物館に行き、伊勢塚古墳の石室との違いを調査する。
- ⑤本や博物館でわからなかったことをインターネットで調べる

# 3. 調査結果

## —①石室の調査—

### 【石室】

古墳の中には、石を積み上げて壁をつくり、上の部分を大きな石でふさいで造られた石室とよばれる部屋がある。石室には「**縦穴式石室**」と「**横穴式石室**」がある。

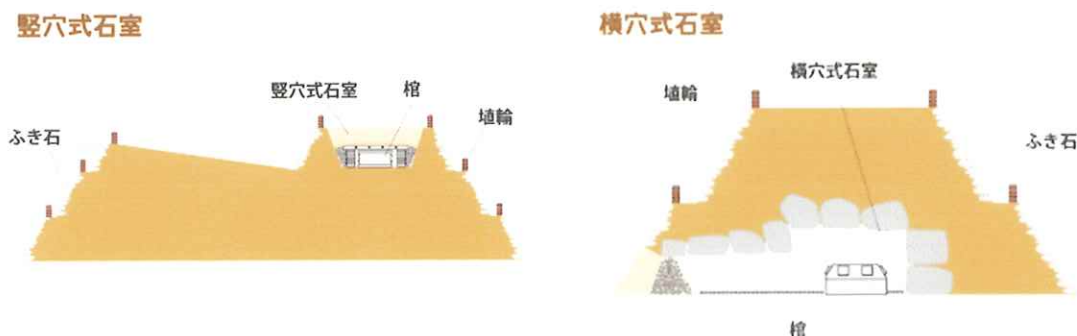


図1. 縦穴式石室と横穴式石室 (資料1)



表1. 竪穴式石室と横穴式石室の違い

	竪穴式石室	横穴式石室
入口	墳丘の上	墳丘の横
出入り	一度ふさげば二度と開けられない	入り口をふさいだ石や土を取り除けば何度でも出入り可能
時期	古墳時代前期/中期	古墳時代後期
埋葬	一回	追そうが可能

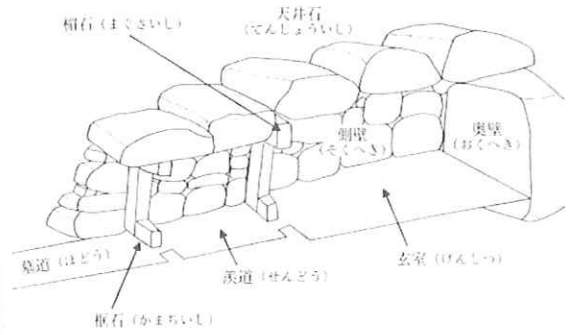


図2. 横穴式石室の構造 (資料2)

—②伊勢塚古墳の現地調査—

【伊勢塚古墳 (藤岡市)】

- ・古墳時代後期 (6世紀後半) に造られたと推定
- ・横穴式石室 ・円墳



石室内の側壁にある大小の丸い石が積み重なったものは、「模様積み」と呼ばれるもので、大きめな丸石の珪岩と、棒状の石の結晶片岩を組み合わせた独特の構造だということがわかった。当時の人々の美意識と、高い技術力を示す古墳で、藤岡市から埼玉県児玉郡にかけて分布しており、全国でもこの周辺にしか見られないとのこと。玄室長 4.7m、玄室奥幅 1.84m、同中幅 2.41m、同前幅 1.54m の大きさで、中央部に最大幅をもつ胴長型をしており、船底のように丸みをもった大きな天井石をドーム状の壁体で支えている。



③藤岡歴史館で伊勢塚古墳について調査

【藤岡歴史館】(藤岡市白石 1291-1)

拡大

点線内=白石古墳群

伊勢塚古墳

七輿山古墳

平井地区1号古墳

皇子塚古墳

藤岡歴史館

白石稲荷山古墳

伊勢塚古墳

伊勢塚古墳

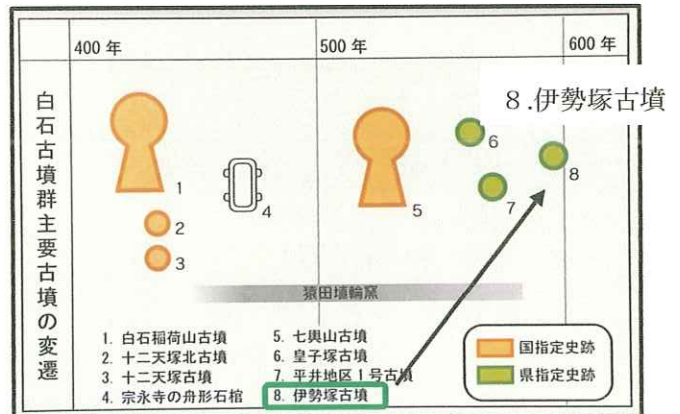
平井地区1号古墳

皇子塚古墳

伊勢塚古墳を含む、鮎川と鎗川に挟まれた段丘に分布する古墳群を白石古墳群と呼ぶ。5世紀後半から200年以上古墳が造られ続け、その数は約270基になる。白石古墳群主要古墳の変遷(へんせん)によると、主要古墳の中では伊勢塚古墳が一番新しく造られたことがわかった。藤岡歴史館で話を伺ったところ、残念なことに伊勢塚古墳の他には、白石古墳群で石室に入ることができる古墳はないとのこと。

また、伊勢塚古墳内の大きな天井石は牛伏砂岩という岩で、吉井にある牛伏山から川を使って持ってきたのではないかとされているそう。また、側壁の結晶片岩や珪岩は、石の角が丸みをおびていることから、川を流れていたことが考えられることと、近くの鮎川や鎗川で同じような石が取れることから、近くの川から採取したのではないかと考えられている。

藤岡歴史館を見学していたら、館内にある笑う埴輪が群馬 HANI-1(はにわん)グランプリで見事グランプリに輝いたとのこと、記念にパネル撮影をしてきました。



藤岡歴史館でもらったパンフレット





—④その他の古墳・博物館の調査—

【綿貫観音山古墳（高崎市）】

- ・古墳時代後期（6世紀後半）に造られたと推定。
- ・横穴式石室　　・前方後円墳

<p>側壁（削石積み）、奥壁、天井石</p>  <p>側壁</p> <p>奥壁</p> <p>拡大</p>		<p>石室入口</p> 
<p>観音山古墳の埋葬施設（展示資料より）</p>  <p>前庭</p> <p>浅道</p> <p>玄室</p>	<p>玄室内の気温(23℃)</p> 	<p>せん道からせん門を見た様子</p> 

石室内は、「削石積み」と呼ばれ、壁面には榛名山起源の角閃石安山岩（かくせんせきあんざんがん）を高度な技術で四角く加工し、L字状に切り込んで積み上げる工夫をしている。天井には牛伏砂岩が使われ、牛伏砂岩は15km南西の産出地である藤岡市金井地区などから運ばれたとみられ、最も重いものは石室一番奥の石で22tもある。全長12.6m、玄室の長さ約8.2m、奥壁幅約3.8m、高さ約2.3mで、県内一大きい玄室とされている。

【不動山古墳（高崎市）】

- ・5世紀後半に造られたと推定。
- ・竪穴式石室　　・前方後円墳

<p>舟形石棺</p> 
---

綿貫観音山古墳で、とても親切に説明をしてくれた史跡レンジャーの方の勧めで、不動山古墳を見学。墳頂にある不動堂の裏側に、凝灰岩質（ぎょうかいがんしつ）の舟形石棺の身部が残されている。（ふたの部分はない。）



【群馬県立歴史博物館】（高崎市綿貫町 992-1）



群馬県立博物館内のパネル



博物館内のモニターに表示された各石の産地の説明

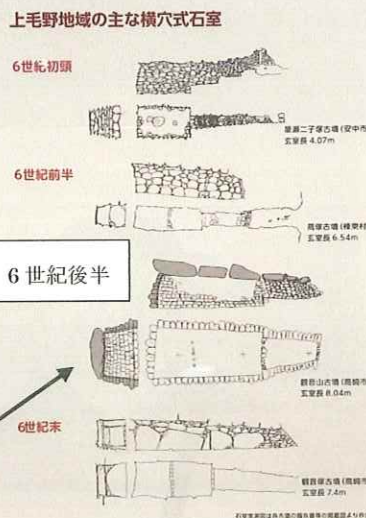


博物館内のモニター  
(石室をつくる様子)

よこあなしきせきしつ  
**横穴式石室の導入と後期古墳の展開**

上毛野地域中・西部では、6世紀初頭に、舟形石室を納めた埋葬施設に代わり、横穴式石室を採用した古墳が登場します。内陸部で6世紀前半に横穴式石室をいち早く取り入れたのは、上毛野地域以外では美濃地域(岐阜県)、信濃地域でした。「古東山道ルート」沿いのこれらの勢力は、ヤマト王権との関わりを強める中で石室を構築する技術を採用することができたとみられます。

6世紀後半には巨石を扱う技術が上毛野地域に導入され、全国的に見ても巨大な横穴式石室が造られました。この時期以降、列島全体では前方後円墳の築造は衰退していきませんが、関東地方では大型前方後円墳が林立しています。関東地方の豪族たちが、この時期のヤマト王権を軍事的、経済的に支える役目を中心的に担っていたともいわれます。



綿貫観音山古墳

群馬県立博物館内のパネル

上毛野地域中・西部では6世紀初頭に横穴式石室を採用した古墳が登場。

6世紀後半には巨石を扱う技術が上毛野地域に導入され、全国的に見ても巨大な横穴式石室が造られた。

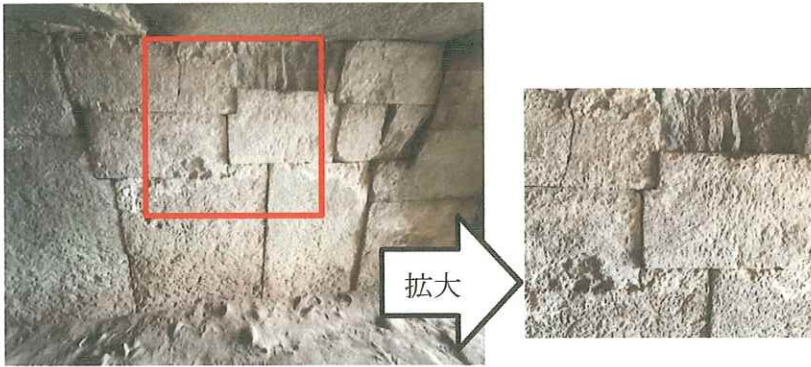
⇒巨石を扱うには技術が必要であった。



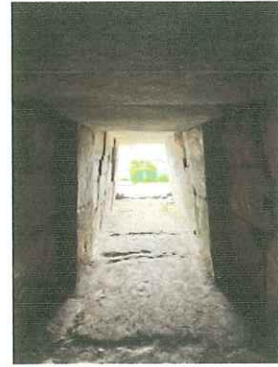
【宝塔山古墳】（前橋市総社町 1606）

- ・飛鳥時代（7世紀後半）に造られたと推定。
- ・横穴式石室　　・方墳

石室の壁面（きり石切組積）



前室からせん道を見た様子



せん道



石室入口



玄室に安置された家形石棺



宝塔山古墳の石室は、せん道と玄室の間に前室を持つ珍しい複室構造で、玄室に安置されている家形石棺（いえがたせっかん）の底部には「格狭間（こざま）」というくりぬきがあり、仏具（ぶつぐ）と共通する。

群馬県中西部の終末期古墳の横穴式石室は「きり石切組積」といい、石材を四角形やL字型に加工して組み合わせる高度な技術が特色。さらに石室全体にしっくいを厚く塗り、石室全体を白くへいかつに仕上げている。先進的な情報や技術を取り入れることのできる人物がほおむられたと推測されている。

【蛇穴山古墳】（前橋市総社町 1587-2）

- ・7世紀末に造られたと推定。
- ・横穴式石室　　・方墳

玄室全体



玄室の両側壁と、奥壁、天井をそれぞれ巨石1石で造っている。石の角を削って組み合わせるなど、これまでの石材加工・構造技術をくししている。県内では最後に造られた大型古墳。



【前橋市総社歴史資料館】（前橋市総社町 1584-1）



歴史資料館内のパネル

宝塔山古墳は、硬質石材に切石加工をほどこした特異な横穴式石室で、しっくいをぬった白壁でできていた。古墳に使われている石の大半が、利根川から搬入された川原石だということが想定されている。



歴史資料館でもらったパンフレット



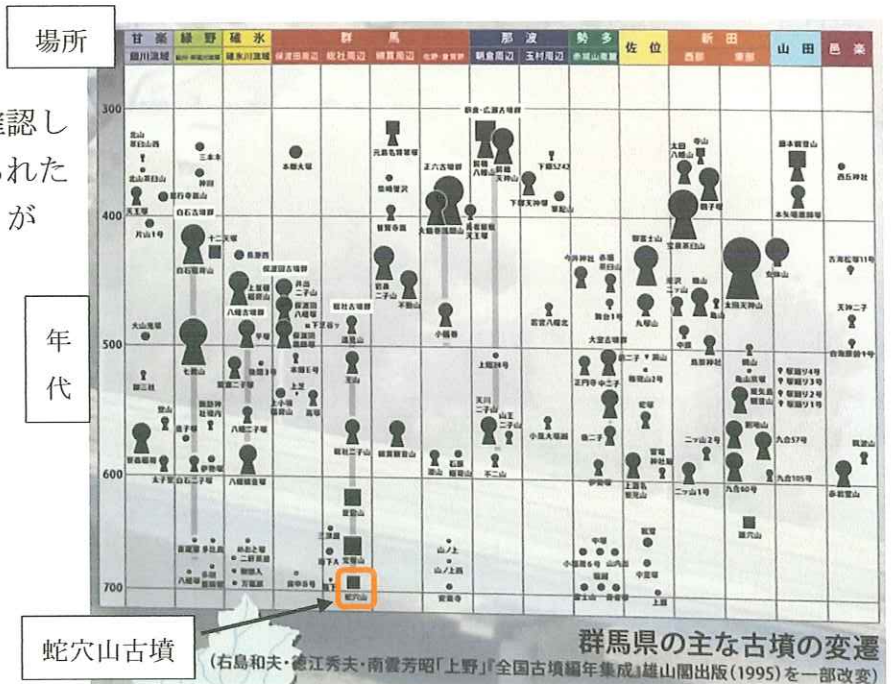
巧みに組み込まれた石材



石室に残る漆喰

歴史資料館でもらったパンフレット

歴史資料館内のパネルで確認したところ、蛇穴山古墳が作られた時期が県内最後だということがわかった。



歴史資料館内のパネル



【八幡観音塚古墳】（高崎市八幡町 1087）

- ・古墳時代後期（6世紀末）に造られたと推定。
- ・横穴式石室　　・前方後円墳

側壁（**巨石積み**）、奥壁、天井石、せん道

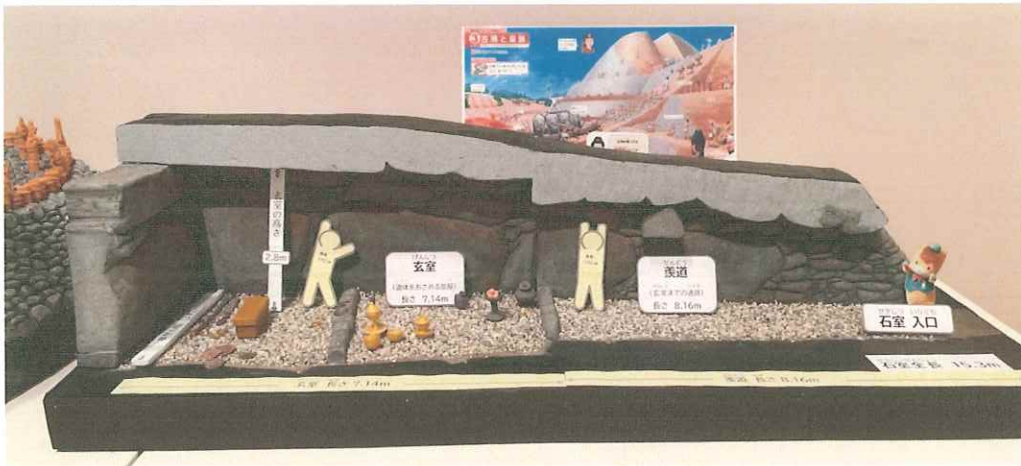


石室入口



玄室とせん道を合わせた石室の長さは 15.3m と、八幡観音塚古墳が県内で一番大きい。玄室は長さ 7.5m、幅 3.5m、天井の高さは 2.8m 大型前方後円墳としては、群馬県では最後の時期のもの。天井で最大の石は9畳分よりも広い面をもち、重さは 60 トンと推定されている。

【高崎市観音塚考古資料館】（高崎市八幡町 800-144）



**観音塚古墳**

**data file**

- 石材 溶結凝灰岩 (里見石・秋岡石) 角閃石安山岩 輝石安山岩
- 前方部 高14m
- 築造 前方部4段築成 後円部3段築成
- 外表施設 葺石 円筒埴輪 形象埴輪

観音塚古墳石室模型 1/20

**観音塚古墳** 群馬の古墳

前方後円墳

**観音塚古墳データ**

指定区分	国指定史跡
場所	高崎市八幡町
つづられた時期	6世紀末
古墳の大きさ	105m
石室の長さ	15.3m
レアアイテム	承台付銅鏡(国重要)
関連施設	高崎市観音塚考古資料館

**特徴**

横穴式石室は、玄室とせん道を合わせた全長が 15.3m で、県内一の大きさです。その規模や巨石を用いた石室の造り方が奈良県の石室台古墳に似ているため「群馬の石室台」とも呼ばれています。天井の石で最大のものは重さ60トンと推定されています。

**注目ポイント!**

銅鏡と呼ばれる銅製の器が4セットもあり、うち2セットは銅や鉄、受け皿まで付く高級品です。銅鏡の中には5世紀のものもあり、埋葬された人の祖先が王から賜ったものを100年以上大事に受け継いでいたと思われます。

承台付銅鏡

高崎市観音塚考古資料館で頂いた古墳カード



表 2. 今回調査した古墳の石室の石積み

年代	6 世紀後半	6 世紀後半	6 世紀末	7 世紀後半	7 世紀末
古墳	伊勢塚古墳 (藤岡市上落合)	綿貫観音山古墳 (高崎市綿貫町)	八幡観音塚古墳 (高崎市八幡町)	宝塔山古墳 (前橋市総社町)	蛇穴山古墳 (前橋市総社町)
石室の写真	 模様積み	 削石積み	 巨石積み	 きり石切組積	 (巨石1石)

#### 4. 考察

今回 2 つの疑問について調査をしました。

- ①四角の石の方が積み上げやすいのに、どうしてこんな丸い石を使ったのだろうか？
- ②「伊勢塚古墳」以外の大きな古墳も、同じように石を積み上げているのだろうか？

##### ①について

石を四角くするには高度な加工技術が必要であり、当時は簡単にできることではなかったと考えられます。ただそれだけで丸い石を使ったのではなく、当時のこの地域の人々の美意識と、石を積む高い技術力、それに模様積みをするための材料が近くに豊富にあったことで、全国でもこの周辺（藤岡市から埼玉県児玉郡）にだけ模様積みによる石室が作られたのだと考えました。

##### ②について

今回の調査で石室によって色々な石の積み方をしていることがわかりました。石を四角に加工して積み上げるものや、巨石 1 石で作ってしまうもの、大きく硬い石を加工して積み上げるものなど、それぞれの土地の特色と作られた時期での最大限の技術を使った結果、古墳ごとに色々な石の積み方ができたのだと考えました。

#### 5. 感想

今回改めて古墳を回ってみて、自分の住んでいる近くに沢山の古墳があることを知ることができました。なかでも自分が初めて入った古墳が、全国でも非常にめずらしいという模様積みの石室がある古墳であったことに驚きと幸運を感じました。

この調査をするきっかけになった伊勢塚古墳の模様積みは、美意識の高さによるものだったと考えられているとのことでしたが、実際に他の古墳の石室を見た後で、もう一度伊勢塚古墳の石室を思い返してみると、確かに個性的できれいでした。

もう二ヶ所 県内に行ってみたい所があるので、今度は虫の少ない冬の時期に行つてこようと思います。

※もし伊勢塚古墳に興味があってこれから行つてみたい方がいたら、夏ではなく虫や草が少なくへびに会う確率が低い冬に行くことをお勧めします。(外から見たらそんなに貴重な石室がある古墳には見えないです。)



6. 参考文献・話を伺った人

- ・「東国文化副読本」〈2022年度版〉
- ・子どもQ&A（第6回）世界遺産 百舌鳥・古市古墳群  
[https://www.mozu-furuichi.jp/jp/column\\_qa/vol006.html](https://www.mozu-furuichi.jp/jp/column_qa/vol006.html)
- ・日本遺産 地下迷宮の秘密を探る旅  
<https://oya-official.jp/bunka/culturestudies/rekishi2/>
- ・多胡碑記念館 館長 白石様
- ・元馬庭小学校校長 白石政子先生
- ・群馬県立歴史博物館 学芸員 深澤様
- ・観音山古墳 史跡レンジャーの方



伊勢塚古墳の古墳カードと群馬県立歴史博物館の「こどもかんらんけん」